

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 2 年 8 月 27 日 (2020.8.27)

【公開番号】特開 2019-24535 (P2019-24535A)
 【公開日】平成 31 年 2 月 21 日 (2019.2.21)
 【年通号数】公開・登録公報 2019-007
 【出願番号】特願 2017-143720 (P2017-143720)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 C

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 6 月 19 日 (2020.6.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定の抽選処理の抽選結果に対応して、画像演出、ランプ演出、又は、音声演出の全部又は一部を実行する遊技機であって、

前記遊技機は、抽選処理や演出動作を制御するコンピュータ回路を複数保持する遊技盤と、複数の部材を備えた枠側部材と、を有して構成され、

前記枠側部材は、外枠を構成する第 1 部材と、前記第 1 部材に装着される第 2 部材と、前記第 2 部材に装着される第 3 部材と、を有して構成され、

前記第 2 部材に、前記遊技盤が取り外し可能に装着される一方、前記第 3 部材には、前記遊技盤に対応して変更可能な変更部材が、取り外し可能に装着されて構成され、

前記変更部材は、前記遊技盤に対応する判別コードを保有すると共に、演出動作に寄与する駆動装置を保有して構成され、

前記コンピュータ回路の何れかには、クロック信号を出力すると共に、出力するクロック信号に同期して、前記判別コードのシリアル信号を受信する第 1 シリアルポートと、クロック信号に同期して、前記駆動装置を駆動する駆動データを出力する第 2 シリアルポートが設けられていることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記変更部材は、

遊技機の演出コンセプト又は画像演出の内容に対応して設けられた個性部材と、

前記個性部材に対応して設けられた意匠部材と、を有して構成され、

前記駆動装置は、前記個性部材に装着されていることを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記判別コードをシリアル信号に変換する第 1 変換回路が、前記変更部材に配置されていることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００８】

上記の目的を達成するため、本発明は、所定の抽選処理の抽選結果に対応して、画像演出、ランプ演出、又は、音声演出の全部又は一部を実行する遊技機であって、前記遊技機は、抽選処理や演出動作を制御するコンピュータ回路を複数保持する遊技盤（４）と、複数の部材を備えた枠側部材と、を有して構成され、前記枠側部材は、外枠を構成する第１部材（１）と、前記第１部材に装着される第２部材（２）と、前記第２部材に装着される第３部材（３）と、を有して構成され、前記第２部材に、前記遊技盤が取り外し可能に装着される一方、前記第３部材には、前記遊技盤に対応して変更可能な変更部材（５，６）が、取り外し可能に装着されて構成され、前記変更部材は、前記遊技盤に対応する判別コードを保有すると共に、演出動作に寄与する駆動装置を保有して構成され、前記コンピュータ回路の何れかには、クロック信号を出力すると共に、出力するクロック信号に同期して、前記判別コードのシリアル信号を受信する第１シリアルポートと、クロック信号に同期して、前記駆動装置を駆動する駆動データを出力する第２シリアルポートが設けられている。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００９】

変更部材には、遊技盤に対応する判別コードが保有されているのが好ましく、また、変更部材は、遊技機の演出コンセプトや画像演出の内容に対応して設けられた個性部材と、個性部材に対応して設けられた意匠部材と、に区分されているのも好ましい。この場合、遊技盤に対応する判別コードが、個性部材に保有されていると更に好適である。